



■兵庫県支部だより



東播エリア

障がい者就労支援B型施設「ひまわりの郷防災学習」

「障がい者施設 就労継続支援B型・ひまわりの郷」の施設利用者を対象に防災研修と訓練を実施しました。

第1部の研修では、スライドで過去の地震や豪雨災害を伝え、防災〇×クイズでは災害時だけでなく日常生活の危険性についても説明しました。

第2部の屋外訓練では、水消火器による消火訓練・段ボールトイレの作成・アルファ化米の作り方・マイ避難カードの作成を行い、初期消火の重要性や豪雨災害からの早めの避難行動の大切さ、災害時の食事やトイレの重要性について体験学習を交え説明しました。

訓練終了後に、全員でアルファ化米（ドライカレー）の試食体験も行いました。

家に帰ってからご家族と一緒に、身近に起こりうる災害に対し、避難行動・備蓄品など本日学んだことを話し合っていただけたらと思ひ丁寧に説明しています。

【日 時】 令和2年11月13日（金） 10:00 ～ 12:00

【場 所】 兵庫県加古川市加古川町 障がい者就労支援B型施設「ひまわりの郷」

【参加者】 施設利用者 40名

【指導者】 兵庫県防災士会東播エリア 会員8名

兵庫県防災士会東播エリアでは「障がい者福祉施設」での研修や訓練を多くの事業所で継続して実施することを予定しています。障がいがある人にも災害時に必要な対応を理解してもらい「自分の身は自分で守り仲間と助け合う」ことや「災害時には人のつながりが大切なこと」を伝え、この事業を継続して実施することで、障がい者や高齢者など災害弱者といわれる方が自ら率先して「防災ピアリーダー」として実践してもらえるように活動しています。

（文責 石崎 徹）

特定非営利活動法人兵庫県防災士会



11 月のレクリエーション
13日(金)
ひまわりの郷にて
防災学習を行います



The illustration shows a firefighter in a blue uniform and helmet standing next to a family consisting of a man, a woman, and two children. They are gathered around a small fire burning in a metal barrel.

